

【別添】

MFA

フットサル事業・大会運営ガイドライン

室蘭地区フットサル事業・大会の開催に向け、コロナウイルス感染対策を講じた運営を下記のガイドラインに沿って行なうよう要請します。

【基本的な考え】

1. 感染対策に関する諸事項については、サッカー活動のガイドラインに準じて行なうこととします。
2. フットサルは屋内で競技するという観点から感染リスクは高まり、サッカーでの対策とは異なる点を、以下のガイドラインにて示すこととします。
3. 今後、インフルエンザとの同時流行も懸念されていることや、道内での感染拡大の傾向や学校でのクラスターが発生していることも考慮し、慎重な対策をとる必要があると考えます。また、今後の感染状況によっては、ガイドラインの変更もあり得ます。
4. 本ガイドラインは、（一社）北海道フットサル連盟が示す活動マニュアルを参考とし、地区内登録チームによる地区事業・地区大会に対するガイドラインとします。
5. なお、道・道南事業及び他地区チームを招いての交流大会、フェスティバル開催については、（一社）北海道フットサル連盟が示す活動マニュアルに沿って活動することとします。
6. 協会登録チーム以外のチーム・選手を含めたフェスティバル事業は行なわない。

【共通の対応】

1. 会場（施設管理者）との確認・調整
利用する会場（施設管理者）の利用上の対策・注意事項等について事前に確認し、その周知・遵守の徹底を図る。
2. 会場内の感染対策
 - ・施設の消毒液設置の有無を確認し、無い場合には運営側が用意・設置をする。
 - ・全てのドア、窓は常時開放し、換気を実施する。
 - ・秋季・冬季など気温の低い日は、最低1時間に10分程度は換気する。
 - ・デジタルタイマー、オフィシャル席、記録席、テーブル、ストップウォッチ等は試合ごとに消毒する。
 - ・アリーナ内には、当該試合以外のチームは入場させない。
 - ・ベンチは、最低でも椅子1脚の間隔を空けて設置する。スペースがない場合は、ベンチ入りの人数を調整するなどの対策を講じる。

- ・前後半のベンチ交替を行わない。
 - ・試合終了毎にベンチの消毒を行う。
3. 競技・運営に関する感染対策
- ・会場において、競技中における選手及び主審・第2審判を除き、全ての参加者は、マスクを着用すること。なお、競技中ベンチにいる役員・選手は、マスクを着用する。
 - ・試合前後の両チーム選手、審判団との握手は行わない。
 - ・飲水ボトル、タオルは共用しない。
 - ・ベンチ前の写真撮影、円陣はしない。
 - ・大声や歓声、ハイタッチは自粛する。
 - ・試合後の本部席、両チームベンチへの挨拶は行わない。
 - ・交替時のビブスの受け渡しは行なわない。選手固有のビブスを着用することとする。
 - ・試合終了後は、手洗いを徹底する。
 - ・開会式は、原則開催しない。
 - ・閉会式、表彰式は必要最低限の出席により3蜜にならないよう間隔を空け、手短かに実施する。その際、マスクを着用し、握手はしない。

【学校施設を会場とする場合の対応】

1. トーナメントを基本とし、1会場での試合は1チーム1試合とする。試合チームは試合時間に合わせて集合し、終了後、速やかに解散することとする。
2. 試合と試合のインターバルは、チームの入替、換気や消毒等の対応がとれるよう、30分～1時間程度は確保すること。
3. 学校内のアリーナ以外に選手控え室は設けない。選手の入退場は体育館入口を原則とする。
4. 無観客での開催とする。事前にチームへの周知徹底を図ること。

【市立体育館（観客席を有する）を会場とする場合の対応】

1. 試合数及びチーム数との関係から、参加者の数が、施設で制限している人数を超えないこと。事前に確認をすること。
2. 試合と試合のインターバルは、チームの入替、換気や消毒等の対応がとれるよう30分程度確保すること。
3. リーグ戦などでチームまたは試合数が多くなる場合には、グループリーグに時間差を設けて行なうなどし、選手・応援者が長時間、同会場にとどまらないようなタイムテーブルを考慮する。
4. 控え場所（スタンド）について、以下のとおり対応すること。
 - ・席に1席以上の間隔を持たせ、選手同士が密になることを避ける。
 - ・各チームは集合時間前には入館しない。場合によっては時間差集合、人数制限を設ける。
5. 原則、無観客での開催とする。事前にチームへの周知徹底を図ること。
6. 選手の引率が必要と思われる4種年代の事業については、保護者は引率者とし、その待機場所として、選手1人につき1名の保護者の入館を可とする。但し、以下のことを事前に周知・徹底する。
 - ・引率者である保護者には、大会2週間前からの健康管理と、会場入場時の健康チェックシートの提出を義務付ける。

- ・保護者待機場所と選手控え場所のエリアを分け、指定された場所以外に移動しない。
- ・37.5℃以上または平熱より1℃以上の熱がある方は、来場を認めない。
- ・来場する際はマスクを着用する。
- ・来場時に手指のアルコール消毒を行なう。
- ・大声での声援・応援は行わない。
- ・席は最低一席以上空けて座る。